

春日井市の中心部から車で20分ほど。田畠がちらほら残るエリアに小さな貸家が8軒並んでいる。

棲不動産掲載の依頼を受けて下見に行つたとき、のどかで素敵なところだけれど、家自体は相当痛んでいたため、「借りてくださる人がいるかしら」と思った。

飯塚一也さんをご案内して、ここでいいのかあらためて確認すると、「ぼろぼろのほうが心置きなくこわせる。どこまでいっても素人なんで」という答えが返ってきた。建築士である飯塚さんがこの家を借りたのは、「自分で家をつくってみたかったから」なのだ。

2017年1月に契約。1月中に内部の解体を終えた。4月に知り合いを集めて一気に壁塗りなどをしようとしていたが、こわしてみると北側水回りの柱の下半分がくさっていて、工務店に直してもら

うことになつたため、予定が大きくなってしまった。

結局、住みながらこつこつ、ほんと自分で工事を進めてきた。大家さんから100万円の補助がある(棲不動産サイト参照)とはいえ、これまでに材料と工具などで300万円弱かかっている。が、「自分への投資だと考えれば無駄ではない」とか。

設計をしていても、現場に行くとわからないことばかりだった。「こんなことができません」と工事屋に言われ、納得がいかないこともたびたびあった。